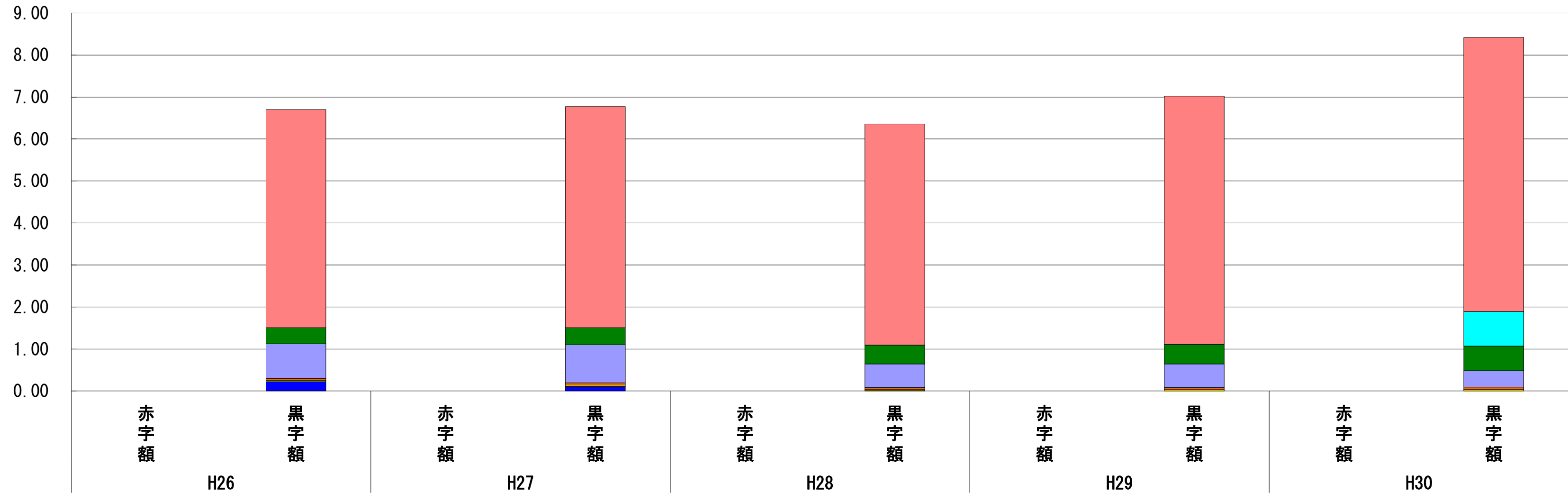


(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（都道府県）

平成30年度

奈良県

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H26	H27	H28	H29	H30
奈良県水道用水供給事業費特別会計		5.19	5.26	5.27	5.91	6.53
奈良県国民健康保険事業費特別会計		-	-	-	-	0.82
奈良県流域下水道事業費特別会計		0.39	0.41	0.45	0.47	0.59
一般会計		0.82	0.91	0.56	0.56	0.39
奈良県証紙収入特別会計		0.05	0.05	0.04	0.05	0.05
奈良県営競輪事業費特別会計		0.03	0.03	0.03	0.03	0.04
奈良県自動車駐車場費特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
奈良県中央卸売市場事業費特別会計		0.00	0.01	0.01	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.22	0.10	0.00	0.00	0.00

分析欄

平成26年度から平成27年度にかけては水道用水供給事業費特別会計において収支が改善したことや一般会計において翌年度に繰り越す財源が減少したことにより収支額が増加。
 平成27年度から平成28年度にかけては、県税及び地方譲与税などの歳入の減少により一般会計の収支額が減少したことから、連結実質黒字額は減少している。
 平成28年度から平成29年度にかけては、水道用水供給事業費特別会計や証紙収入特別会計において収支が改善したことから、連結実質黒字額は増加している。
 平成29年度から平成30年度にかけては、水道用水供給事業費特別会計において収支が改善したことや、国民健康保険事業費特別会計を創設し、黒字であったことから、連結実質黒字額は増加している。
 今後も引き続き連結実質黒字確保のため、各般の取組を進める。